



大型観光バス「日野セレガ」を改良して新発売

日野自動車は、大型観光バス「日野セレガ」を改良し、発売しました。バス業界でもCASE技術の導入が求められるなか、今回の改良では、最新の安全装備、出会い頭警報・左折巻き込み警報・車線変更警報を含む「サイトアラウンドモニターシステム」を新たに搭載。既存のドライバー異常時対応システム(EDSS※1)などと組み合わせることで、国内トップレベル※2の安全性を実現しています。

また、「12速AMT」の採用により、静粛性と乗り心地を改善し、ドライバビリティの向上も図りました。さらに、約20年ぶりとなるボディーデザインの刷新により、空力性能の向上による機能と美しさを両立。ドライバーにとって、安全かつ負担の少ない快適な運転を支援するとともに、乗客にとっても安心、快適で心地良い旅をお届けします。

■車両イメージ



※1 EDSS:Emergency Driving Stop System ※2 弊社調べ 2026年5月現在



小型BEVトラック「日野デュトロ Z EV」を改良して新発売

日野自動車は、物流現場における使い勝手とカーボンフリーを高次元で両立する超低床・前輪駆動小型BEVトラック「日野デュトロ Z EV」を改良し、発売しました。

同車両は2022年の発売以降、累計2,000台以上を販売しています。普通免許で運転できるサイズによるドライバー不足解消をはじめ、超低床・ウォークスルー構造による作業負担の軽減、BEVならではの静粛性を生かした住宅地での配送対応など、ラストワンマイル物流が抱えるさまざまな課題の解決に貢献してきました。

今回の改良では、航続距離を従来比で20%以上向上させ、充電残量への不安を軽減。また、出会い頭警報(FCTA)やPCS※1※2(プリクラッシュセーフティシステム)の機能向上によって安全性を高め、運転経験を問わず誰もが安心して運転できる車両としました。さらに、バックドアの開閉性改善やUVカットガラスの採用により、ドライバーの負担を軽減。働きやすい環境を整えることで、物流業界の新たな担い手の活躍と定着を支援します。

■車両イメージ



※1 道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態などによっては、作動しない場合があります。 ※2 PCSはトヨタ自動車(株)の商標です。